

令和3年度 第2回学校関係者評価委員会 報告

1 日 時 令和4年2月22日(水) 書面開催

2 内 容 (送付した書面の内容)

- (1) 「令和3年度 この1年」(全日制, 定時制, 通信制)
- (2) 各部の今年度の目標に対する反省及び今後の課題
- (3) 「令和3年度学校評価集計(職員・生徒・保護者)」(全日制, 定時制)
- (4) 「職員による学校自己評価(集計結果)」(通信制)

3 委員から出された意見

- (1) 令和3年度の取組に対するご意見等

委員名	出 さ れ た 意 見
関山委員	今年度は一段と各課程の記述が具体的になっている印象を受けました。全日制のアンケートで「怒鳴る先生がいない」という記述がありました。地味なことですが、こういうところに生徒指導観の充実が現れていると思います。定時制では、いじめの実態調査や教育相談関係アンケートの推進が、通信制では就職や進学についての支援の深まりが、特に興味深い取組だと思いました。
堀切園委員	記述なし
草野委員	コロナ禍により、実際におじゃまして、学習活動等が拝見できないことが残念です。三課程の先生方が連携し、それぞれの個性や特性に寄り添い、個に応じた支援や配慮がなされ学習活動が展開されていることが、生徒のアンケートや資格取得の状況、各種大会コンクール等での活躍に現れ、生き生きした顔が浮かびます。まさしく、生徒が主語の個別最適な学びが実践されているように感じます。
福德委員	提出なし
溝口委員	福祉科の卒業式に出席させていただきました。先生方の頑張りに生徒たちがついて行き、クラスとしてまとまっていたように思いました。この特色は守って欲しいと思います。(アンケートで福祉科の校則や課題について出ていましたが、このままの形で良いと思います。入学時にしっかりと説明をして理解してもらうことも大事かもしれません)。
米倉委員	提出なし
福永委員 福永委員 (続き)	新型コロナウイルス感染状態の中、学校に限らず様々な場において大変ご苦勞されていることと思います。 先生方の自己評価においても、3年度はご苦勞されているようですが、そのような状況下でも、できることを取り組まれていることに対し感謝いたします

(2) 来年度に向けての提言等

委員名	出  さ  れ  た  意  見
関山委員	<p>全日制の「夢・活動」に全教員が交代に関わった取組は意義深いと思います。その成果や課題についてご紹介いただければと思います。</p> <p>また、定時制と通信制においては、生徒指導関係の情報共有や連携が深まっているようです。さらに、事例研修会やケース会議の定期的な開催につなげていただけたらと思います。三課程全体に対しては、さらなるチーム支援体制の推進を期待しています。</p>
堀切園委員	今後も生徒に寄り添った御指導をお願いします。
草野委員	最も近くにある中学校として貴校の取組をキャリア教育、生徒指導、特別支援教育など、各方面から本校職員に御教示いただきたいです。改めてお願いをいたします。
福德委員	提出なし
溝口委員	<p>卒業後のサポートも手厚くしていただいていることは、前年の評価委員会でもお聞きしました。これからも継続していただければと思います。</p> <p>コロナ対策について、3年目になりますので学校行事等も工夫をしてコロナ前と同じようには出来ないと思いますが、生徒が満足出来る対応を考えていって欲しいと思います。3年間ありがとうございました。</p>
米倉委員	提出なし
福永委員	コロナ感染も未だ先が見えませんが、収束することを願ひ先生方もご苦勞されることと思いますが、生徒たちの手伝いをよろしくお願ひします。